

令和4年7月 岡山市教育委員会定例会 会議録

1 開催日	令和4年7月26日 (火)		
2 開会及び閉会	開 会	14時00分	
	閉 会	14時20分	
3 出席委員	教 育 長	菅 野 和 良	
	委 員	片 山 美 香	
	委 員	河 内 智 美	
	委 員	石 井 希 典	
	委 員	上 西 芳 樹	
4 会議出席者			
職 名	氏 名	職 名	氏 名
教育次長	後 河 正 浩	教育次長	奥 橋 健 介
次長 (教育総務部長兼務)	疋 田 洋 一	学校教育部長	谷 岡 哲 郎
生涯学習部長	道 広 浩 章	指導課 課長補佐	井 原 進 一 郎
指導課 指導副主査	坪 井 和 美	指導課 指導副主査	岩 崎 拓 也
事務局 (教育企画総務課課長補佐)	井 本 浩 行	事務局 (教育企画総務課指導副主査)	仲宗根 篤 史
5 議題及び結果			
第17号議案 令和5年度使用教科用図書の採択について	原案可決		
6 教育長の報告 [令和4年6月11日(土)～令和4年7月8日(金)]			
6/20	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課	
6/21	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課、幼保運営課	
6/22	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課	
6/23	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課、幼保運営課	
6/28	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課、幼保運営課	
6/28	令和4年度岡山市「地域と学校の協働フォーラム」	指導課、生涯学習課	
7/4	子どもが輝く学びづくりプロジェクト (公開授業)	指導課	
7/4	個別就学相談会	指導課	
7/5	個別就学相談会	指導課	
7/6	個別就学相談会	指導課	
7/6	令和4年度岡山市「地域と学校の協働フォーラム」	指導課、生涯学習課	

7 議事の概要

<p>教育長 全委員 教育長</p>	<p>○ 日程第1会期について、本日1日限りでよいか。 ○ 〈承認〉 ○ 本日1日限りとする。 日程第2、こちらに6月の定例会の議事録があるので、順次ご覧いただき、問題がなければご署名をお願いします。 日程第3、事業報告をご覧になって、何か質問はないか。</p>
<p>片山委員</p>	<p>○ No.8、9、10の個別の就学相談会についてお尋ねをしたいと思います。 私、仕事柄、就学前の関係する施設の方にお目にかかることがあるが、現場の先生方も小学校に上がるに当たって、どういう就学がいいだろうかということで随分悩まれている。保護者の方はこういった就学相談会へ行っていただいて、いろいろ意見を聞いて帰ってこられて、そのまま就学相談、転入されるというのを聞くけれども、小学校ですごく丁寧に個別に関わってくださるということをたくさんの保護者の方から聞かれて、我が子もぜひと希望されるというのを聞くけれども、支援学級を希望される方が多くて、実際はなかなか受入れ人数が追いつかないということで、通常の学級に行かれて、その後、なかなか集団の中でなじめずに少し困った状況になるというようなお話をよく最近耳にする。この就学相談会で実際はどのような相談がなされているのか、具体的に教えていただければありがたいと思う。</p>
<p>指導課指導副主査</p>	<p>○ 就学相談会については、入学を2年後に控えた保護者で希望される方に来ていただいて、小学校で行っている特別支援教育、特別支援学級、通級指導教室、通常の学級も含めて説明をしたり、不安に思われていることを具体的にお聞きしたりしている。 先生方については、就学相談等の研修会を別途行い、園の先生方、それから小・中学校の先生方にも、このように保護者の方々の不安に寄り添いながら話をしてほしいという共通理解を図っている。 また、入学後のお子さんの様子で変化があるということについては、特別支援教室相談窓口の担当者をはじめとして、当課の職員が見に行ったりしながら、お子さんの適切な学びの場の再検討を一緒に行っている。</p>
<p>片山委員</p>	<p>○ 学びの場の再検討ということをおっしゃったと思うが、入学後に、例えば通常の学級に行ったが、なかなかなじめないということで、途中から支援学級に転籍するというのも可能という理解でよいか。</p>
<p>指導課指導副主査</p>	<p>○ もちろん入学してから様子に変化が見られるお子さんもいるので、岡山市の場合は年度の途中で学びの場を変更する転籍という制度があり、お子さんに合わせて検討している。</p>
<p>片山委員</p>	<p>○ 今の件に関して、年間に通常の学級から転籍される人数なり割合とか、なかなか数として上げるのは難しいと思うが、何となくイメージとしてどのくらいいるのか、もしよければ教えていただきたい。</p>
<p>指導課指導副主査</p>	<p>○ 通常の学級から特別支援学級、知的、自閉症・情緒障害それぞれあるが、年度によって差がある。ただ逆に、通常の学級へも転籍するので、適応状況のよいお子さんについては、通常の学級へも同様に転籍をすることがある。</p>
<p>片山委員</p>	<p>○ そうなると、やはり定員の問題があると思うので、支援級のお子さんが通常の学級に転籍をされて、そこにできた空きに希望するというか、必要がありそうなお子さんが入れる枠ができるというイメージでよいか。</p>
<p>指導課指導副主査</p>	<p>○ そういうわけではないが、結果的に行き来になるケースもあるし、通常の学級から特別支援学級へ入るだけになることもある。その逆もあるので、空きということではない。</p>
<p>片山委員 教育長</p>	<p>○ 分かった。ぜひ個別のニーズが十分満たされたらよいと思った。 ○ ほかにあるか。</p>

<p>全委員 教育長</p>	<p>○ 〈なし〉</p> <p>○ それでは、ないようであるので、次に、議事に入る前に、会議の公開、非公開についてお諮りをする。</p> <p>日程第4の第18号議案、これは附属機関等の委員の任免に関する事項として、会議規則第7条第1項第2号に該当するため、また日程第5号、報告第13号、第14号は、教育事務に関する議会の議案等についての市長への意見の申出に関する事項として、会議規則第7条第1項第3号に該当するため非公開としたいと思うが、委員の皆さんいかがか。</p>
<p>全委員 教育長</p>	<p>○ 〈承認〉</p> <p>○ それでは、日程第4の第18号議案及び日程第5の報告第13号、第14号は非公開と決定する。</p> <p>それでは続いて、日程第4、第17号議案令和5年度使用教科用図書の採択について指導課から説明をお願いします。</p>
<p>指導課課長補佐</p>	<p>○ 本議案は、岡山市立小学校、中学校、義務教育学校、岡山後楽館中学校及び岡山後楽館高等学校並びに小学校、中学校、義務教育学校の特別支援学級における令和5年度使用教科用図書を採択するものである。</p> <p>初めに、小学校及び義務教育学校前期課程で使用する教科用図書についてお願いします。</p> <p>現在使用している教科用図書は、1ページから5ページに示しており、これら全てをご採択いただければと考えている。よろしくをお願いします。</p>
<p>教育長 全委員 教育長</p>	<p>○ 1ページから5ページに示してあるものについて、何かご意見はあるか。</p> <p>○ 〈なし〉</p> <p>○ 現在も使用しているということによいか。それでは、意見もないようなので、原案のとおり採択することによいか。</p>
<p>全委員 教育長 指導課課長補佐</p>	<p>○ 〈承認〉</p> <p>○ 原案のとおり採択とする。</p> <p>○ 続いて、中学校、義務教育学校後期課程及び岡山後楽館中学校で使用する教科用図書についてお願いします。</p> <p>中高一貫校である岡山後楽館中学校については、ほかの中学校とは別に採択を行うことができるが、岡山市においてはほかの中学校と同じ教科用図書採択を行っている。現在使用している教科用図書は、6ページから9ページに示しており、これら全てをご採択いただければと考えている。よろしくをお願いします。</p>
<p>教育長 全委員 教育長 指導課課長補佐</p>	<p>○ 今現在使用中ということで、原案のとおり採択するということによいか。</p> <p>○ 〈承認〉</p> <p>○ それでは、原案のとおり採択するということにする。</p> <p>○ 続いて、岡山後楽館高等学校で使用する教科用図書について採択をお願いします。</p>
<p>片山委員</p>	<p>15ページの岡山市立岡山後楽館高等学校の選定委員会において選定された教科用図書の一覧と別にお渡ししております選定理由書を基に採択をお願いしたいと考えている。</p> <p>なお、選定理由書に第1部とあるのは、平成30年告示の学習指導要領に基づいて編集された教科用図書、第2部とあるのは、平成21年告示の学習指導要領に基づいて編集された教科用図書ということである。</p> <p>ご質問等あったらお願いします。</p> <p>○ よく分からないのでお尋ねするが、教科名が福祉のところ、第2部の下から2番目の「コミュニケーション技術」というところに総合学科の2、3年が使用されていると書かれていて、第2部というのが旧学習指導要領に基づく教科書であると思うが、これを拝見すると3年生が第2部を使用されているような形だが、2年生は全て第1部の教科書が選定されているようにお見受けしたのだが、これは第2部の旧学習指導要領に基づいて作成された教</p>

<p>指導課指導副主査</p> <p>片山委員 教育長 全委員 教育長 全委員 教育長 指導課課長補佐</p> <p>教育長 全委員 教育長 全委員 教育長</p> <p>指導課課長補佐</p> <p>教育長 全委員 教育長</p>	<p>科書で、総合学科の2年生も授業をされているということで、特段学習指導要領の内容を踏まえていないということではないという理解でよいか。</p> <p>○ おっしゃっていただいたとおり、この第2部の教科書は旧学習指導要領下のものになるので、次年度、本来であれば、3年生のみが使用するということになる。ただし、現在、検定を通った教科書の中に、この教科、福祉の科目、「コミュニケーション技術」の教科書がまだないので、ここは旧学習指導要領下で作られた2部の教科書を用いて、ただ実際の授業自体は新しい学習指導要領に基づいた内容をしっかりと実施していただけるように、指導上の注意なども、特に学校長や担当の先生にもお伝えした上で、この教科書を今回採択をしていかせていただけたらと考えている。</p> <p>○ 分かった。</p> <p>○ よいか。</p> <p>○ 〈なし〉</p> <p>○ それでは、原案のとおり採択することによいか。</p> <p>○ 〈承認〉</p> <p>○ 原案のとおり採択することとする。</p> <p>○ 続いて、特別支援学級で使用する教科用図書についてお願いする。 特別支援学級で使用する教科用図書については、より児童・生徒の実態に合った教科用図書を使用するというので、各校で選定委員会を組織し、ご採択いただきたい教科用図書を選定いたしている。事務局で必要な指導、助言を加えた上で、令和5年度使用特別支援学級教科用図書選定資料を取りまとめている。本日は、11ページから14ページにある絵本等の一般図書181冊と文部科学省の著作本15冊の計196冊全ての採択をお願いしたいと考えている。 以上である。ご質問等あれば、よろしく願います。</p> <p>○ 誰か質問やご意見等ないか。</p> <p>○ 〈なし〉</p> <p>○ それでは、原案のとおり採択するというのでよいか。</p> <p>○ 〈承認〉</p> <p>○ では、原案のとおり採択することとする。 以上で本日予定していた教科用図書採択についての審議は終了するが、事務局から連絡があれば、願います。</p> <p>○ 今後、採択図書をまとめ、県教育委員会へ報告する。 なお、採択に係る資料、採択教科書等については、教科書の採択に関する信頼を確保する観点から、法で定められた採択の時期である8月31日までは公表を控えていただき、それ以降にホームページで公表をしたいと考えている。</p> <p>○ このことについて何かご意見あるか。 よいか。</p> <p>○ 〈なし〉</p> <p>○ それでは、以上で終了する。</p>
<p>傍聴の状況</p>	
<p>報 一</p>	<p>道 般</p> <p>0名 0名</p>

令和4年7月 岡山市教育委員会定例会（非公開） 会議録

1 開催日	令和4年7月26日（火）		
2 開会及び閉会	開 会	14時20分	
	閉 会	14時28分	
3 出席委員	教 育 長	菅 野 和 良	
	委 員	片 山 美 香	
	委 員	河 内 智 美	
	委 員	石 井 希 典	
	委 員	上 西 芳 樹	
4 会議出席者			
職 名	氏 名	職 名	氏 名
教育次長	後 河 正 浩	教育次長	奥 橋 健 介
次長（教育総務部長兼務）	疋 田 洋 一	学校教育部長	谷 岡 哲 郎
生涯学習部長	道 広 浩 章	指導課 教育支援担当課長	一 守 和 弘
指導課 課長補佐	岡 田 正 和	教職員課長	齋 藤 靖
生涯学習部 参事	草 原 孝 典	事務局 （教育企画総務課課長補佐）	井 本 浩 行
事務局 （教育企画総務課指導副主査）	仲宗根 篤 史		
5 議題及び結果			
第18号議案	岡山市特別支援連携協議会委員の委嘱について		原案可決
報告第13号	私有自動車の破損に係る和解及び損害賠償の額を定めることについて		承認
報告第14号	債務不履行に係る損害賠償の額を定めることについて		承認